



三春中学校だより

第 22 号

発行日 令和 元 年 7 月 30 日

発行所 三春町立三春中学校

電 話 0247-62-2181 F A X 0247-62-6978

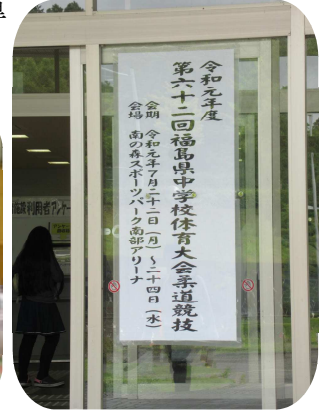
E-mail miharu-j@fcs.ed.jp

【教育目標】『三春に暮らす生徒一人ひとりに、将来に対して喜びと生きがいのある人生を主体的に創造する力を育み、地域に信頼され、ひいては、国際社会に貢献できる人材を育てる』

【柔道県大会、東北大会出場権も！ ～ひたむきでまっすぐなまなざしに感動しました。～】

7月24日(水)は夏休み前最後の授業日でしたが、中体連の県大会と重なり、男子ソフトテニスと柔道部が参加してまいりました。柔道競技は24日が個人戦でした。夏休み前日集会のため、試合は応援できませんでしたが、事前の練習を見ることができました。1年生ということを感じさせない落ち着きぶりで練習に汗を流す姿がとても印象的でした。練習終了後、集まってくれた選手3人。その視線はとても澄んでいてまっすぐで、とても美しく私の目には映りました。

試合の結果は学校に戻り午後になってから教えていただき、1名が東北大会出場を果たしたということを知られました。3名の選手のみなさん、本当によくがんばりました。東北大会出場おめでとう。



【プラスチックに関する勉強をしました！ ～性質を理解し、きちんと使用しよう。～】

毎年実施しているプラスチックに関する学習を今年度も実施しました。7月18日(木)と19日(金)の2日間、1年生理科の学習として実施しました。

プラスチックの性質や現状についてスライド等で学んだ後、実験に入りました。ビーカーの中の溶液に発泡スチロールを細かくして入れて変化を見たり、溶けたものを割り箸でかき混ぜてみたりして、その変化の様子を学び、プラスチックに関して勉強しました。

今、レジ袋をなくしているお店が増えてきているそうです。河川には汚れたペットボトルが散らかっていたりします。しかし、それはプラスチックというよりも、それを使用する人間の行為の結果でもあります。プラスチックについて学ぶと共に、それを使用しているのは紛れもない私たちであることもしっかりと考えていかなければなりません。



【夏休み前日集会！ ～反省をふまえ、充実した夏休み、そして、夏休み明けに臨みます。～】

夏休みを充実した時間とできるよう、7月24日(水)3校時に、夏休み前日集会を実施しました。各学年より代表生徒がそれまでの自分たちのがんばりと夏休みやその後の生活の充実に向けた抱負などについて発表しました。校長よりは、勉強に一生懸命取り組んできたこと、けがをした友人を助けるなどの思いやりにあふれた言動が見られたこと、総合的な学習の時間でこれからの生き方についてしっかりと目が向きつつあること、学校生活を『時間と場との勝負』にとらえ、清掃活動、給食時間、提出物等にしっかりと取り組まれてきたことなどについて伝えました。

慌ただしい夏休み前でしたが、発表原稿の作成たいへんでした。発表のみなさんの、自分や自分たちを見つめ直す機会が充実した生活にとっても大切です。「ボーと生きてんじゃねえよ。」とはNHKの番組の中でのチョコちゃんの言葉ですが、よりよくあるために振り返り、次なる最善手を具体的に考えていく姿勢を今後も持ち続けてほしいものです。



【額に汗輝かせて！ ～厳しい暑さに耐え、大会での活躍を誓って練習に取り組みます。～】

日照不足が心配された梅雨空から一転、じりじりと刺すような日ざしと高温の夏が今年も戻ってきました。夏休み前から特設駅伝部の生徒たちは、早朝より練習に取り組んでいました。夏休みに入っても、選手たちは入道雲の下で必死に練習に取り組みました。つらいことからは逃げたいものですが、駅伝部のみなさんはあえて自ら駅伝に挑戦し、自らの可能性を少しでも引き出そうと懸命です。顧問の先生たちも暑い日ざしの中、選手たちと一緒にグラウンドで指導くださっています。校長室から一人ひとりの選手のみなさんのがんばりをしっかりと記憶にとどめておきます。こんなにがんばっている選手のみなさんです。きっとその心に“かけがえのないもの”が育っていると確信いたします。

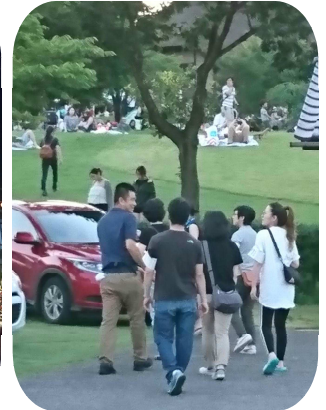


【安心して夏休みの校外補導！ ～あいさつもきちんと、楽しく参加していました。～】

7月26日（金）の八雲神社の祭礼補導、7月28日（日）の三春の里夏まつり補導、8月13日（火）からの要田、沢石、三春の盆踊り補導と、夏休みのお祭り等は花盛り。まずは、前半の八雲神社の祭礼と三春の里の夏まつりの補導に参加。地元の人もそうでない人も楽しく賑やかに夏のひとときを過ごし楽しんでいました。

そんな中、本年度も保護者のみなさんによる校外補導が実施され、ご多用の中にもかかわらず、たくさんの方のPTA会員のみなさんにご参加いただきました。きゅうりまつりは神社下から旧三春中学校まで、愛姫通の両側に露天商がずらっと並んだ中を往復し、三春の里では二手に分かれて演歌歌手の歌うステージから花火大会の絶好のポジションである丘を回り自然観察ステーション集合。たくさんの中학생や卒業生と出会いましたが、いずれもきちんとあいさつや受け答えができていて、さすが三春中の生徒たちだなあという感想をもちました。楽しく健全にお祭り等を楽しみ、地域の行事に参加するという姿勢がそうさせているのでしょう。

集まっていたいただいた保護者のみなさんも教職員も、何かいけないことをしてないかなどと心配することもなく、補導しながらお祭り等も楽しむことができました。ご多用の中ありがとうございます。



【夏休み、先生方も日直さんです！ ～校長室まで朝と帰りの掃除ありがとうございます。～】

夏休み中の7月31日（水）は通常勤務の日です。この日も朝から部活動が行われ、ほとんどの先生方が出勤していました。夏休みに入ったとはいえ、ほぼ毎日こんな状況です。校務センターにいない先生方は町の集団検診に行って体を診てもらい、終わり次第帰校し仕事することになっています。

この日、校長室で執務していると、日直の先生が校務センターの清掃を終え、「校長室を掃除します。」と、校長室までお掃除をしてくださいました。先生方も日直があり、朝の清掃から帰りのゴミ捨て・掃除に取り組めます。ありがとうございます。

生徒のみなさんは毎日、学級生活のその日のまとめ役として日直活動に取り組み、夏休み中は部活動ごとにランチルームの清掃担当を決めて掃除するなど、校舎内外の美化・環境整備に引き続き取り組んでいます。日々、子どもたちも先生方も学習や勤務のよりよい環境づくりに取り組んでいます。

